

**製品名: リン酸化 GCN2 (Thr667) ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab00717**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 187 kDa; Observed MW: 220 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EIF2AK4
別名	GCN2-like protein; GCN2; KIAA1338; EIF2AK4
遺伝子 ID	440275
SwissProt ID	Q9P2K8
免疫原	標的タンパク質の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

**背景**

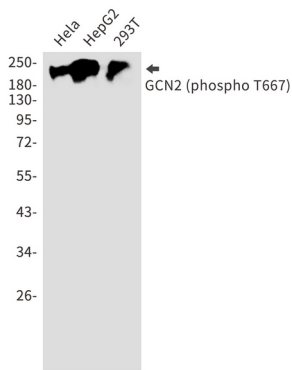
この遺伝子は、真核生物翻訳開始因子 2 (EIF2) の  $\alpha$  サブユニットをリン酸化してタンパク質合成をダウンレギュレーションするキ

ナーゼファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質は、非荷電転移 RNA に結合することでアミノ酸欠乏に反応します。また、グルコース欠乏やウイルス感染によっても活性化される可能性があります。この遺伝子の変異は、常染色体劣性肺静脈閉塞症 2 の患者で発見されています。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



Phospho-GCN2 (Thr667) 抗体を使用した HeLa、HepG2、293T 溶解物中の Phospho-GCN2 (Thr667) のウエスタン ブロット分析。